

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公表番号】特表2004-502698(P2004-502698A)

【公表日】平成16年1月29日(2004.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2004-004

【出願番号】特願2002-507827(P2002-507827)

【国際特許分類】

C 07 F 17/00 (2006.01)

C 08 F 4/62 (2006.01)

C 07 F 7/00 (2006.01)

C 07 F 7/08 (2006.01)

【F I】

C 07 F 17/00

C 08 F 4/62

C 07 F 7/00 A

C 07 F 7/08 R

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月14日(2008.5.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

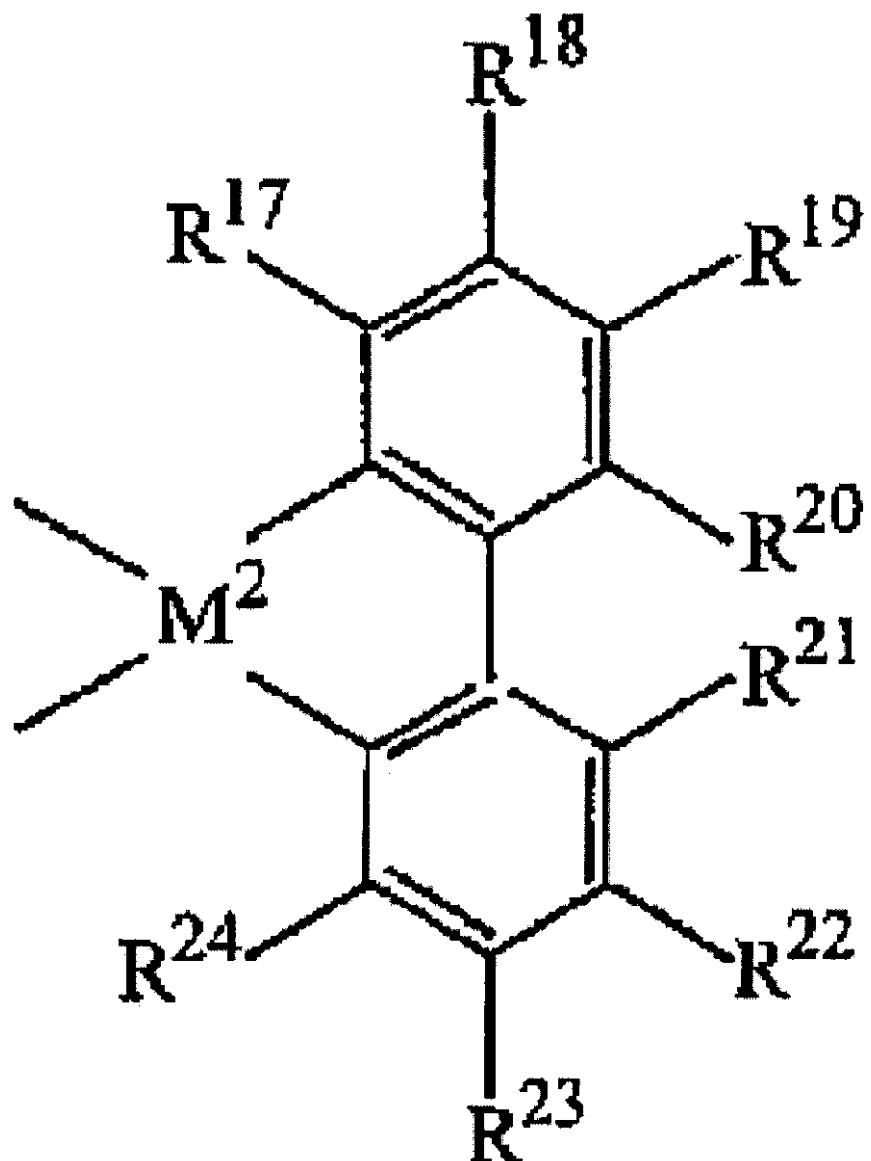
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インデニル類の1位間の架橋が下記の構造式の基である架橋ビス(インデニル)メタロセン化合物であって、

【化1】



式中、R<sup>1~7</sup>乃至R<sup>2~4</sup>は、同一又は異なり得、各々、水素原子、C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>アルキル基、C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>アルコキシ基、C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>のアリール基、C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>のアリールオキシ基、C<sub>2</sub>-C<sub>10</sub>アルケニル基、C<sub>2</sub>-C<sub>4</sub>アルケニル基、C<sub>7</sub>-C<sub>40</sub>アリールアルキル基、C<sub>7</sub>-C<sub>40</sub>アルキルアリール基、C<sub>8</sub>-C<sub>40</sub>アリールアルケニル基、OH基又はハロゲン原子であり、又は2以上の隣接基(R<sup>1~7</sup>乃至R<sup>2~4</sup>、R<sup>2~0</sup>及びR<sup>2~1</sup>を含む)であって、フェニル基と仲立ちをする原子と共にフェニル基と融合した1以上の環を形成する基であり、

M<sup>2</sup>は炭素、珪素、ゲルマニウム又は錫であり、及びインデニル環の残存位に任意に置換される、該化合物。